



　　 蒜山賛歌 　高元豊子作詞　鬼﨑良弘作曲

②ひるぜんの山にあの子はいない

　遠くの町に行ったという

　ジャージー牛の大きなひとみ

　やさしくぬれて　さみしそう

　わらびにたんぽぽ　よもぎ草

　黒い大地に　にあっていた

　あの子の笑顔　わすれない

　ひるぜんの山の夜に

　愛いっぱいに歌があふれ

　届くだろうか　空こえて

　あの子の涙　わすれない

蒜山レクのために　2008/3/20

①ひるぜんの山であの子に会った

赤いほっぺの　男の子

長靴の足が　野山をかけて

みんなで後を　追いかけた

わらびにたんぽぽ　よもぎ草

ふじの花と　ちっちゃなカニは

あの子がおしえてくれた味

ひるぜんの山の夜に

夢いっぱいの歌があふれ

笑い声が　こだました